

【解答例】

I

問1 アー4 イー3 ウー1

問2 ① 灰吹法

② 幕府はスペイン・ポルトガルによる侵略や信徒の団結を恐れた。そのため禁教令の発令、スペイン船の来航禁止、日本人の海外渡航と帰国の全面禁止を行ってゆき、島原の乱後にはポルトガル船の来航も禁止し、絵踏を強化した。

③ 金貨の重量を大幅に減らした万延小判を新たに発行した。

問3 ① アー蛮書和解御用〔掛〕 イー蕃書調所

問4 ① 中国王朝に対して朝貢貿易を行い、使節を派遣する一方で、幕府に対しては將軍の代わりごとに慶賀使を、国王の代わりごとに謝恩使を派遣した。

② 幕府は蝦夷地などの俵物を長崎経由で中国へ輸出したが、薩摩藩は長崎に送られる前の俵物を買上げ、琉球経由で中国へ輸出する密貿易を行っていた。

問5 ① 内国勸業博覧会

② 政府官僚による政治権力の専断を批判して、民撰議院の設立を要求した。

問6 α-6 β-2 γ-8 δ-3

問7 a-5 b-2 c-6

問8 a-2 b-4 c-1

II

問9 高橋是清

問10 a-5 b-2 c-4

問11 倒幕の動きの機先を制しつつ公議政体の樹立をめざすという土佐藩の提案に基づき、奉還後に徳川家主導による諸藩の連合政権をつくろうとした。

問12 ロシアがシベリア鉄道計画により東アジア進出を図ると、警戒するイギリスは交渉に好意的になったが、青木周蔵外相が大津事件で辞職し交渉は挫折した。

問13 2

問14 皇道派は既成の支配層を排除して天皇親政を目指し、統制派は革新官僚や財閥と結び、軍部の統制による総力戦体制の樹立を目指した。二・二六事件を起こした皇道派将校が反乱軍として鎮圧されると、統制派が主導権を確立した。

問15 ① アーシャウプ イードッジ a-経済安定九原則

② b-戦後

③ a-5 b-0 c-4 d-1

**Ⅲ**

問 16 日本で米の前年生産量が減ると、外国からの輸入量が増えると読みとった。

問 17 仏領インドシナや英領インドで農作物の不作を理由とする輸出制限が実行され、それまでのように国内の米不足を輸入米で補えなくなったことを受けて、1920年以降の日本は植民地である朝鮮からの米移入量を徐々に増やし、不作の際にも自国内部で食糧を安定的に供給するようになったと読みとった。